児童生徒の在校時及び下校時の大雨等に係る安全確保の基本的な進め方について(指針)

R８．６．１　小郡市教育委員会

◎　在校時、「大雨警報」（気象庁：警戒レベル３－高齢者等避難）が発令される可能性が高まった時は、以下のような流れで、下校のタイミングや下校の仕方に係る検討を進め対応する。
◎　アメダスレーダーで小郡（筑後地区）が赤色の時間帯に、児童生徒だけで下校させないように対応する。

学校周辺の雨の状況経過観察・ＰＴＡや学校運営協議会との情報共有

情報収集

学校（情報収集開始）　※防災対応のための会議招集含む

・雨が激しくなってきたと感じた時（学校判断）
＜気象庁のH.P、アメダスレーダー福岡を確認＞

「注意報（筑後地区）」無し
→ 引き続き天候の変化に注目

「大雨注意報・氾濫注意報（筑後地区）」警戒レベル２
（大雨警報に切り替わる可能性が高い注意報）
★小郡市災害情報等配信システム　★県防災アプリまもるくん

市教委から情報収集
〇市防災担当部署からの市内の状況についての情報収集
（災害情報・河川の水位情報）

学校区（地域）の情報収集
〇校区の状況（出水、土砂）の情報収集
・現場確認
・区長等地域からの聞き取り

判断及び保護者へのメール送信

下校時の安全確保に係る判断及び保護者へのメール送信＜例＞

〇市教委からの情報（指示）、気象庁H.P、地域の情報を総合的に判断

・下校予定時刻の雨雲レーダー→大雨警報の発令の可能性が高い段階
・宝満川等の水位情報→水位にはまだ余裕がある段階
・校区の冠水しやすい地域の状況等→校区の冠水はまだ見られない段階

→ AorB

３０分おきに雨量等の情報収集

【小学校】　【中学校】

A　≪大雨警報発令前で通常に近い時間に下校可能と判断できる≫

【小学校】
現在、小郡市周辺地域において、大雨注意報が発令されています。下校予定時刻に大雨になる可能性があるため、〇〇時に集団下校させます。
帰宅したお子様を確認した上で、問題等ありましたら、学校までご連絡ください。

【中学校】
現在、小郡市周辺地域において、大雨注意報が発令されています。下校予定時刻に大雨になる可能性があるため、部活を中止し、〇〇時に下校させます。
帰宅したお子様を確認した上で、問題等ありましたら、学校までご連絡ください。

B　≪大雨警報発令が早い時間に想定され（又は既に発令され）、下校時間を繰り上げる必要がある≫
※　出水・冠水は、まだ見られない

【小学校】
現在、小郡市周辺地域において、大雨警報がまもなく発令される見込みの（発令されている）ため、〇〇時から保護者引き渡しによる下校を行います。
もし、お迎えが〇時間以上遅れる等、不都合が生じた際は、学校までご連絡をお願いします。

【中学校】
◎安全に下校できると判断できる場合（赤でない）
現在、小郡市周辺地域において、大雨警報がまもなく発令される見込みの（発令されている）ため、部活を中止し、〇〇時に下校させます。

◎雨がひどく、一人での下校が危険な場合（赤）
小学校と同じく「引き渡し」

下校時の周辺地域の状況把握

下校対応

★引き渡しも危険な場合
C　≪大雨警報発令と併せ、宝満川等の水位が上昇し、出水・冠水が始まっている≫

現在、〇〇学校区において、大雨により、通学路に冠水が始まっているため、児童（生徒）は、しばらく学校待機をさせます。保護者の皆様は、ご自身の安全が確保される状況になってからお迎えに来てください。
もし、帰宅中にトラブル等が発生しましたら、学校までご連絡をお願いします。

下校後の児童生徒の安全確認

最後の児童生徒の帰宅後、１時間は待機し、トラブル発生の児童生徒について安全確認